

令和6年度

山家地区配水管布設工事（2工区）

配水管数量計算書

数量総括表

配水管布設工事

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
1. 土工					
	舗装切断工	As版カッター t =15 c mまで	m	720	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	m2	220	
	As殻運搬工	DT 4 t 積 BH0.28m3積込L=5.9km As殻	m3	9	
	処分費	As殻	t	20	
	床掘工	土砂 BH0.28m3	m3	220	
			m3		
	ダスト埋戻工	ダスト ダスト埋戻工	m3	100	
	発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m3	50	
	残土運搬工	DT 4 t 積 BH0.28m3積込L=3.5km 土砂	m3	170	
	処分費	低質土	m3	170	
	土留工	矢板長 H=2.0m 軽量鋼矢板支保 1段梁	m	2	
	土留工	矢板長 H=2.5m 軽量鋼矢板支保 1段梁	m	5	
2. 仮舗装復旧工					
	下層路盤工（市道）	人力、W=1.8m未満、タバ 転圧 RC-40、t =15cm 車道	m2	220	
	上層路盤工（市道）	人力、W=1.8m未満、タバ 転圧 RM-30、t =11cm 車道	m2	220	
	表層工	人力、W=1.4m未満、ハットカ 転圧 再生密粒度アスコン、t =3cm 車道 PK-3	m2	220	

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
3. 本舗装復旧工					
	<舗装取壊し、掘削>				
	舗装切断工	As版カッター t =15 c mまで	m	370	
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t =15cm以下	m2	890	
	舗装殻処理工	BH積込 DT4 t 運搬 L=5.9km Asガラ	m3	33	
	処分費	Asガラ	t	78	
	床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 軽質土	m3	2	
	残土処理工	BH積込 DT4 t 運搬 L=3.5km 土砂	m3	2	
	処分費	土砂	m3	2	
	<本舗装復旧>				
	(市道) 表層工 (車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (フライムコート) 再生密粒度アスコン t =4cm	m2	887	
	不陸整正		m2	887	
	<区画線>				
	区画線設置工	溶融式 実線 白 W=15cm	m	354	
	区画線設置工	溶融式 破線 白 W=15cm	m		

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
4. 配管工	<材料>				
	EF形HPPE φ 200				
	EF片受直管	φ 200×5,000	本	68	
	EF片受直管(切管用)	φ 200×5,000	本		
	EF直管(切管用)	φ 200×5,000	本	3	
	EFソケット	φ 200	個	5	
	EF両受ベント	φ 200×45°	個	12	
	PE挿し口付鋳鉄製T字管	7.5k GF φ 200×φ 75	個	3	
	PE挿し口付ソフツシル仕切弁	φ 200	基	2	
	補修弁	φ 75×H100 7.5k RF	個	3	
	フランジ型急速空気弁	φ 25 7.5k RF	基	3	
	マルチガスカート	φ 75	枚	6	
	ボルト・緩み止めナット	M16	組	6	
	ポリエチレン管用管帽	φ 200	個	1	
	明示テープ	HPPE φ 200	m	360.5	
	管埋設シート	W=150mm 2倍折込	m	359.3	
	ロケティングワイヤー		m	360.5	

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	<布設工>				
	HPPE φ200				
	ポリエチレン管据付工	融着接合 φ200	m	361.2	
	ポリエチレン管継手工	融着接合（2口継ぎ手） φ200	箇所	5	
	ポリエチレン管継手工	融着接合（1口継ぎ手） φ200	口	92	
	ポリエチレン管切断工	φ200	口	14	
	仕切弁設置工	φ200 7.5k	基	2	
	空気弁設置工	φ25	基	3	
	フランジ継手工	φ75 7.5k	口	3	
	メカニカル継手工	φ200	口	1	
	管明テーパー工	HPPE φ200	m	360.5	
	埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	359.3	
5. 弁室工					
材料	<空気弁室 H=0.70m用>		箇所	3	
	鉄蓋	円形3号 H=100	個	3	
	上部壁	ビコン製 φ500 H=200	個	3	
	中部壁	ビコン製 φ500 H=100	個	3	

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	数 量	備 考
	下部壁	ビコン製 φ 500 H=200	個	3	
	底板	ビコン製 φ 500 H=40	個	3	
	<仕切弁室 H=0.70m用>		箇所	2	
	鉄蓋	円形1号 H=150	個	2	
	上部壁	ビコン製 φ 250 H=150	個	2	
	下部壁	ビコン製 φ 250/φ 350 H=300	個	2	
	底板	ビコン製 φ 250 H=70	個	2	
設置工	<空気弁室 H=0.70m用>		箇所	3	
	空気弁筐設置工	円形3号 円形 500mm×H100	箇所	3	
	空気弁筐設置工	ビコン製 上部壁 φ 500×H200	箇所	3	
	空気弁筐設置工	ビコン製 中部壁 φ 500×H100	箇所	3	
	空気弁筐設置工	ビコン製 下部壁 φ 500×H200	箇所	3	
	空気弁筐設置工	ビコン製 底板 φ 500×H40	箇所	3	
	<仕切弁室 H=0.70m用>		箇所	2	
	仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	2	
	仕切弁筐設置工	ビコン製 上部壁 φ 250×H150	箇所	2	

[illegible]

土工集計表

[illegible]

土工延長集計表

[illegible]

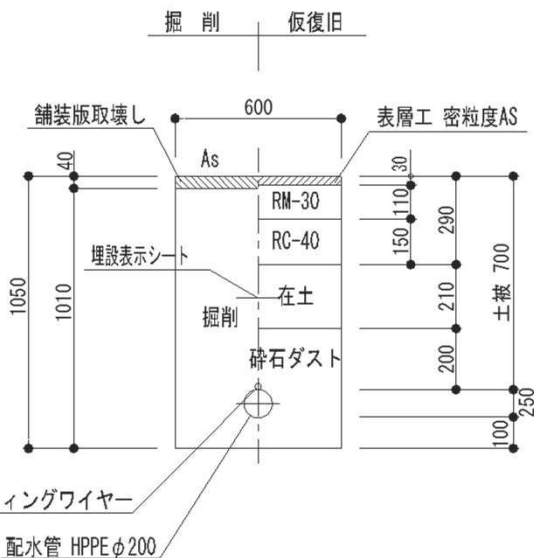
土工 ①

HPPE φ200

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ200 土被り 0.70 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 351.12 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	702.24
掘削深 = 0.70 + 0.25 + 0.10 - 0.04 = 1.010 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.600 × 1.0	0.600	m ²	210.67
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.25 + 0.10 = 0.550 m	As殻処理工		0.600 × 0.04	0.024	m ³	8.43
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.010 - 0.550 - 0.29 = 0.210 m	As殻処理工		8.43 × 2.35	19.811	t	19.81
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.600 × 1.010	0.606	m ³	212.78
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × 0.550 - 0.049 (配管控除)	0.281	m ³	98.66
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.600 × 0.210	0.126	m ³	44.24
	在来土流用		在来土流用 49.16 × 0.9 = 44.24		m ³	49.16
	残土処理工		在来土流用 212.78 - 49.16 =	163.62	m ³	163.62
	<舗装仮復旧工>					
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガット 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.600 × 1.0	0.600	m ²	210.67
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生粒度調整碎石RM-30 t=11cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	210.67
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.600 × 1.0	0.600	m ²	210.67



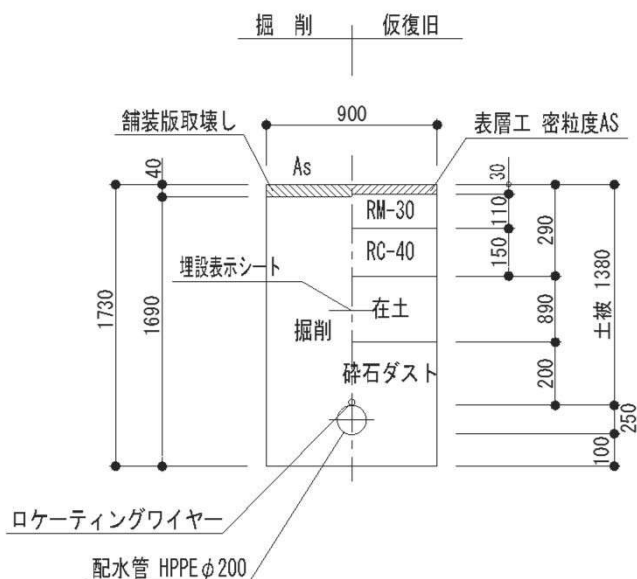
土工 ⑥

HPPE φ200

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ200 土被り 1.38 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 2.24 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	4.48
掘削深 = 1.38 + 0.25 + 0.10 - 0.04 = 1.690 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.02
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.25 + 0.10 = 0.550 m	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m ³	0.08
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.690 - 0.550 - 0.29 = 0.890 m	As殻処理工		0.08 × 2.35	0.188	t	0.19
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.690	1.521	m ³	3.41
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.550 - 0.049 (配管控除)	0.446	m ³	1.00
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.890	0.801	m ³	1.79
	在来土流用		在来土流用 1.99 × 0.9 = 1.79		m ³	1.99
	残土処理工		在来土流用 3.41 - 1.99 =	1.42	m ³	1.42
	土留工	矢板長 H=2.0m 軽量鋼矢板支保 1段梁		1.0	m	2.24
	<舗装仮復旧工>					
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガレ 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.02
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生粒度調整碎石RM-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.02
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.02



2

$$\text{埋戻控除 } 0.250 \times \pi/4 = 0.049$$

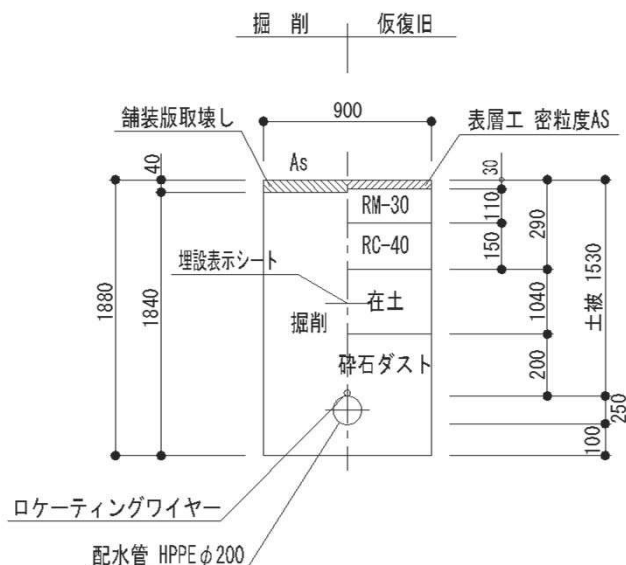
土工 ⑦

HPPE φ200

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ200 土被り 1.53 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 2.54 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	5.08
掘削深 = 1.53 + 0.25 + 0.10 - 0.04 = 1.840 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.29
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.25 + 0.10 = 0.550 m	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m ³	0.09
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.840 - 0.550 - 0.29 = 1.040 m	As殻処理工		0.09 × 2.35	0.212	t	0.21
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.840	1.656	m ³	4.21
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.550 - 0.049 (配管控除)	0.446	m ³	1.13
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 1.040	0.936	m ³	2.38
	在来土流用		在来土流用 2.64 × 0.9 = 2.38		m ³	2.64
	残土処理工		在来土流用 4.21 - 2.64 =	1.57	m ³	1.57
	土留工	矢板長 H=2.5m 軽量鋼矢板支保 1段梁		1.0	m	2.54
	<舗装仮復旧工>					
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガレ 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.29
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生粒度調整碎石RM-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.29
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.29



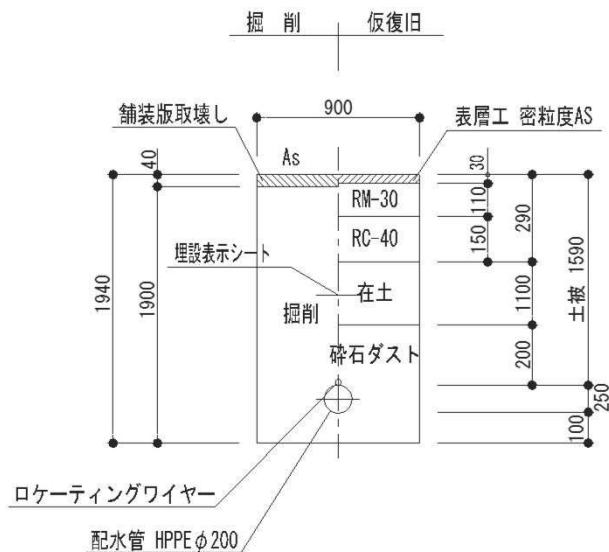
土工 ⑧

HPPE φ200

土工数量計算書

1.0式当り

略 図	工 種	細 別	1 m 当り・1 箇所当り		単位	数 量
			算 式	数 量		
HPPE φ200 土被り 1.59 m	<土工>					
土工延長 土工延長集計表より = 2.66 m	舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	2 × 1.0	2.0	m	5.32
掘削深 = 1.59 + 0.25 + 0.10 - 0.04 = 1.900 m	As版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.39
埋戻深 ダスト = 0.20 + 0.25 + 0.10 = 0.550 m	As殻処理工		0.900 × 0.04	0.036	m ³	0.10
埋戻深 在来土 = 0.04 + 1.900 - 0.550 - 0.29 = 1.100 m	As殻処理工		0.10 × 2.35	0.235	t	0.24
	掘削工	土砂 BH0.28m3	0.900 × 1.900	1.710	m ³	4.55
	埋戻工	ダスト BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 0.550 - 0.049 (配管控除)	0.446	m ³	1.19
	埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	0.900 × 1.100	0.990	m ³	2.63
	在来土流用		在来土流用 2.92 × 0.9 = 2.63		m ³	2.92
	残土処理工		4.55 - 2.92 =	1.63	m ³	1.63
	土留工	矢板長 H=2.5m 軽量鋼矢板支保 1段梁		1.0	m	2.66
	<舗装仮復旧工>					
	As表層工(車道)	車道 人力 ハンドガレ 再生密粒度アスコン t=3cm、PK-3	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.39
	上層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生粒度調整碎石RM-30 t=11cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.39
	下層路盤工(車道)	人力 W=1.8m未満 タンパ転圧 再生碎石RC-40 t=15cm	0.900 × 1.0	0.900	m ²	2.39



本舗装復旧工

項 目			単位	計	設計 数量
名 称	形状寸法	算 式			
<舗装取壊し、掘削>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	舗装展開図より 365.30	m	365.30	370
舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t=15cm以下	舗装展開図より 887.10	m ²	887.10	890
舗装殻処理工	BH積込 DT4t運搬 L=5.9km Asガラ	配管布設部 (887.10 - 217.37) × 0.04 + (217.37 +) × 0.03 33.31	m ³	33.31	33
処分費	Asガラ	33.31 × 2.35	t	78.28	78
床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 レキ質土	217.37 × 0.01 2.17	m ³	2.17	2
残土処理工	BH積込 DT4t運搬 L=3.5km 土砂	2.17	m ³	2.17	2
処分費	土砂	2.17	m ³	2.17	2
<本舗装復旧>					
(市道) 表層工(車道)	車道 1.4m<b≤3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t=4cm	887.10	m ²	887.10	887
不陸整正		887.10	m ²	887.10	887
<区画線>					
区画線設置工	熔融式 実線 白 W=15cm	353.80	m	353.80	354
区画線設置工	熔融式 破線 白 W=15cm		m		

配水管 材料

名 称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量								設計 計上 数量	管種口径別						
				配水管									延 長		EF継手(融着)		カ継手		フランジ
				管割図 (1)	管割図 (2)	管割図 (3)	管割図 (4)	管割図 (5)	管割図 (6)	管割図 (7)	管割図 (8)		HPPE		箇所数	口数	DIP	HPPE	口数
EF形HPPE φ 200																			
EF片受直管	φ 200×5,000	本	5.00			68						68	340.000			68			
EF片受直管(切管用)	φ 200×5,000	本	5.00									切管調書	10.154						
EF直管(切管用)	φ 200×5,000	本	5.00									切管調書 3							
EFソケット	φ 200	個	—			5						5			5				
EF両受ベント	φ 200×90°	個	0.670									—							
EF両受ベント	φ 200×45°	個	0.430			12						12	5.160			24			
EF両受ベント	φ 200×22 1/2°	個	0.370									—							
EF両受ベント	φ 200×11 1/4°	個	0.340									—							
EF片受ベント	φ 200×45°	個	0.545									—							
EF片受ベント	φ 200×11 1/4°	個	0.490									—							
EF両受チズ	φ 200×φ 100	個	0.470 0.640									—							
PE挿し口付鋳鉄製 T 字管	7.5k GF φ 200×φ 75	個	1.100			3						3	3.300						
PE挿し口付ワトシル仕切弁	φ 200	基	1.28			2						2	2.560						
HPPE用メカ帽	離脱防止付き φ 200	個	—									—							
PCジョイント	φ 75 HPPE・DIP管用	個	—									—							

名 称	形状・寸法	単位	管長	図面別数量								設計 計上 数量	管種口径別						
				配水管									延 長		EF継手(融着)		カ継手		フランジ
				管割図 (1)	管割図 (2)	管割図 (3)	管割図 (4)	管割図 (5)	管割図 (6)	管割図 (7)	管割図 (8)				箇所数 φ 200	口数 φ 200	DIP φ 200	HPPE φ 200	口数 φ 75
補修弁	φ 75×H100 7.5k RF	個	—			3						3							
フランジ型急速空気弁	φ 25 7.5k RF	基	—			3						3							
マルチガスカート	φ 75	枚	—			6						6							6
ボルト・緩み止めナット	M16	組	—			6						6							
ポリエチレン管用管帽	φ 200	個	—			1						1							
明示テープ	HPPE φ 200	m	—			360.534						360.5							
管埋設シート	W=150mm 2倍折込	m	—			359.264						359.3							
ロケティングワイヤー		m	—			360.534						360.5							
計	配水管	HPPE 200	総延長			360.534						360.534	361.174		5	92			6
			平面長			359.264						359.264							

配水管 布設工

名 称	形状・寸法	単位	算 式	設計計上 数 量
<布設工>				
HPPE φ200				
ホ°リエチレン管据付工	融着接合 φ200	m	361.174 = 361.174	361.2
ホ°リエチレン管継手工	融着接合（2口継ぎ手） φ200	箇所	5 = 5	5
ホ°リエチレン管継手工	融着接合（1口継ぎ手） φ200	口	92 = 92	92
ホ°リエチレン管切断工	φ200	口	切管調書より 14 = 14	14
ホ°リエチレン管カナル継手工	φ200	口	= -	-
仕切弁設置工	φ200 7.5k	基	2 = 2	2
空気弁設置工	φ25	基	3 = 3	3
フランジ°継手工	φ75 7.5k	口	6 - 3 = 3	3
カナル継手工	φ200	口	1 = 1	1
管明テ°工	HPPE φ200	m	360.534 = 360.534	360.5
埋設表示シート取付工	W=15cm, タ°ブル, 50m/巻	m	359.264 = 359.264	359.3
通水試験工	φ800以下 既設管と連絡して給水車不要	日	$\left(\frac{\phi 200}{360.534} + \frac{\phi 150}{\quad} + \frac{\phi 100}{\quad} \right) \div 2000 = 0.180$	0.18
			※1日当たり試験距離500～2000m	

HPPE φ200 切管調書(1/3)

名 称	形状寸法	単位	工区	数量調書											延長	残管	切断
HPPE 直管	φ 200	m		甲	(2)		乙	(3) 0.614	(3) 0.532	(3) 0.532	(3) 0.829	(3) 1.335	(3) 0.744		4.586	0.414	6
					(4)			(3) 1.000	(1)	(2)					1.000	4.000	1
								(3) 0.645	(3) 0.829	(3) 0.450	(3) 0.450	(3) 0.744	(3) 0.450	(3) 1.000	4.568	0.432	7
								(3)	(3)	(3)						5.000	
								(1)	(1)	(1)						5.000	
								(1)	(3)							5.000	
								(2)								5.000	
								(2)								5.000	
								(2)	(2)							5.000	
								(2)								5.000	
								(2)								5.000	
								(2)	(2)	(2)	(2)					5.000	
								(2)	(2)							5.000	
								(2)								5.000	
								(2)	(3)	(3)	(3)					5.000	
			小計		片受		本	両挿し 3	本						10.154	64.846	14

空氣弁室集計表

[illegible]

空気弁室 布設工

[illegible]

仕切弁室集計表(1/2)

[illegible]

仕切弁室 布設工(1/2)

名 称	形状寸法	単位	算 式	設計計上 数 量
<仕切弁室 H=0.70m用>		箇所	2 = 2	2
仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	2 = 2	2
仕切弁筐設置工	レジン製 上部壁 φ 250×H150	箇所	2 = 2	2
仕切弁筐設置工	レジン製 下部壁 φ 250/ φ 350×H300	箇所	2 = 2	2
仕切弁筐設置工	レジン製 底板 φ 250×H70	箇所	2 = 2	2
<仕切弁室 H=1.15m用>		箇所	=	
仕切弁筐設置工	円形1号 円形 250mm×H150	箇所	=	
仕切弁筐設置工	レジン製 上部壁 φ 250×H150	箇所	=	
仕切弁筐設置工	レジン製 中部壁 φ 250×H200	箇所	=	
仕切弁筐設置工	レジン製 中部壁 φ 250×H300	箇所	=	
仕切弁筐設置工	レジン製 下部壁 φ 250/ φ 350×H200	箇所	=	
仕切弁筐設置工	レジン製 底板 φ 250×H70	箇所	=	
仕切弁筐設置工	レジン製 調整リング φ 250×H50	箇所	=	